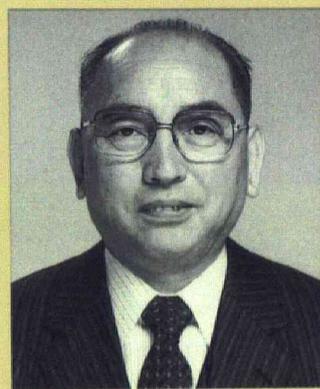


『織維教育八十年』に寄せて



上田市長
永野裕貞

明治四十三年、文部省によって設置された上田蚕糸専門学校（現信州大学織維学部）は、世界でも稀な養蚕・製糸学の高等専門教育機関でありました。蚕糸専門学校の設立が長野県に決定しますと、県内各地から激しい誘致運動が起こりましたが、上田が古くからの繭・生糸の集散地であり、地理的條件も良く、養蚕関係の諸施設も備わっているなどの理由で当地が選ばれたのでした。

それ以来、同校は県内の教育水準を向上させ、蚕糸業の発展に指導的役割を果たすなど、わが国の教育、産業、文化に多大の貢献をしてまいりました。このたび、その長い歴史と、二十一世紀の技術革新時代を担う織維学部の現状を知るための写真集『織維教育八十年』が、信州大学織維学部同窓会の編纂により、社団法人千曲会から発行されますことは、誠に喜ばしいことであり、貴重な出版であると高く評価いたします次第です。

どうかこれからも、織維学部がバイオテクノロジー、高分子材料、電子工学などの諸分野でさらに研究開発を進められ、輝かしい業績を上げられますことを心から念願してやみません。